



## 1/9 阿蘇郡市バドミントン教室



プロの選手たちと交流することで、レベルアップを図ることを目的とした阿蘇郡市バドミントン教室が1月9日に南阿蘇中体育館で開催されました。

当日は再春館バドミントンチーム選手の指導のもと、阿蘇郡市から集まった児童、生徒約140人が基礎打ち練習などで汗を流しました。この経験を活かして今後の大会での活躍が期待されます。

練習後は、エキシビションマッチとして南阿蘇中の興呂木日向、米村輝琉ペアがプロの選手と対戦し、会場を沸かせました。

## 1/9 8020運動 高齢者によい歯コンクール 阿蘇郡市表彰



8020運動の一環、令和3年度高齢者によい歯コンクールにおいて、加藤幸人さん(白川)が最優秀賞として表彰されました。5月に開催される県大会にも阿蘇郡市代表として参加されます。

加藤さんは81歳になった現在も28本すべての歯を良好な状態で維持されており、そのことが今回の表彰につながりました。表彰の感想を加藤さんに聞くと「賞を取れたのは歯科医師の先生やスタッフの皆さんのおかげ、これからも自分の健康のため歯の管理を続けていきたい」と話されました。

## 1/9 日本郵便株式会社との 「包括連携協定」



1月9日、役場庁議室で日本郵便株式会社(白水・河陽・立野・中松・熊本北郵便局)と南阿蘇村との「包括連携協定」締結式がおこなわれました。この協定は地域の見守り活動や村の魅力発信などの取り組みを相互に協力しておこなうことを目指して締結されたものです。

吉良村長からは「熊本地震の際には各種証明書の発行などでご協力をいただき大変感謝している。今後も郵便局と協働で村民が住み良い村作りを目指していきたい」と挨拶がありました。

## 1/14 パトカー型看板の落成式



1月14日、立野の国道57号線に新しく設置されたパトカー型看板の落成式がおこなわれました。この看板は、阿蘇南部地区交通安全協会、南阿蘇安全運転管理者等協議会および南阿蘇村により、ドライバーへの安全運転啓発による交通事故防止を目的として設置されたもの。昼間には看板の文字、夜間には赤色灯により注意を呼びかけます。

国道57号はスピードが出やすく、交通量の多い道路です。一人ひとりが安全運転につとめ、交通事故のない村を目指しましょう。

## 2/1 LINE安全活用講座



2月1日から3日までの3日間、役場大会議室にて、村主催の令和3年度南阿蘇村生涯学習講座として「LINE安全活用講座」を開催しました。3日間を通して、LINEの基本操作や便利な機能などを学び、最終日は村の公式LINEの登録をおこないました。

参加者は熱心に受講され、「参加できてよかった」「役立てそう」との感想をいただきました。村では、今後も住民の皆さんのニーズに合わせた講座を計画していきます。

## 台湾華語講座開講



12月27日、1月20日に役場大会議室で台湾華語講座が開講されました。この講座は、2024年操業開始予定の台湾の大手半導体メーカー TSMCの工場が菊陽町へ進出することが決定したことを受け、今後台湾との交流が盛んになることが期待されることから開催されたものです。

講師は台湾出身で元南阿蘇村地域おこし協力隊の黄雅婷さん(ホアン・ヤーティン)さんが務め、台湾についての知識や簡単な挨拶表現などを楽しく学びました。令和4年度は定期的な開催が計画されています。

## いつまでもお元気で 100歳の表彰とお祝い



写真中央 渡邊千代茂さん

渡邊千代茂さん(第三駐在)が100歳を迎えるにあたり、村から表彰状とお祝いが贈呈されました。

渡邊さんは大正11年1月9日生まれ。背筋をピンと伸ばされ、はきはきと会話される姿が印象的で、お元気に過ごされているご様子をうかがうことができました。



写真左から2番目 中村スマ子さん

中村スマ子さん(吉田二)が100歳を迎えるにあたり、村から表彰状とお祝いが贈呈されました。

中村さんは大正11年1月27日生まれ。元気の秘訣は、よく食べること。そして「家族の支えがあり元気に過ごすことができました」と話されるなど、ご家族大変仲睦まい姿がとても素敵でした。